

はえばる探訪

vol.2

南風原町内にある20の行政区について紹介していきます。
第2回は、本部区と神里区です。

本部区

本部区は、南風原町の南側に位置し、集落の周りが小高い丘になっています。周辺には本部公園、南星中学校、琉球かすり事業協同組合、商工会事務所、観光協会事務所、南風原第一団地が建っています。

本部公民館敷地内には本部児童館が隣接しており学校帰りの児童生徒が交流の場として利用しています。

本部公園には充実した遊具が設置されており、町内外から多くの家族連れが訪れ憩いの場として親しまれています。

また、本部公園近くの町道29号線の通りには数百メートルものカンナが咲き誇り道行く人を楽しませ、今では「カンナ通り」と呼ばれています。字内には「かすりの道」も整備されており、地域ぐるみで環境美化への意識が高まっています。集落内の扉には「かすり模様」とその説明文が施され道行く人達を楽しませています。

これからも「かすりの里」として歩いてみたくなる町づくりをめざしていきます。



カンナ通り



かすりの道▶

神里区



新春のもちつき大会

神里区は南風原町の最南端に位置し、東は南城市大里、南は八重瀬町に接しています。

校区は翔南小学校、南星中学校となります。神里ふれあい公園、ミニ公園など子供から高齢者の憩いの場が整備された文化的な集落となっております。



シーサーケラシー (獅子舞奉納)

遊びシーサーとして親しまれ、子どもが中に入ってくることも・

シーサーは字の人たちにとって特別で、大切な存在です。

神里区長：赤嶺謙

神里区の行事は、1月1日の新春マラソン・もちつき大会から始まります。今年も旧盆・十五夜にはシーサーケラシー、夏には青年会とPTAによる盆踊りの夕べがあります。

他にも敬老会・年2回の地域清掃を区民の皆さんと一緒にしながら親睦を深めています。



よりよい暮らしのために【自治会の取り組み紹介】

伝統文化の運営・継承の担い手として

南風原町の各字には、綱引きや十五夜遊び(獅子舞、棒術、舞踊)、腰ゆくいなど、中には300年前からの伝統行事が綿々と受け継がれています。これは準備運営から費用確保まで自治会が担っています。子どもたちにとってこれら行事の体験はきっと故郷の原風景としての貴重な思い出となるでしょう。



わが家のアイドル*

可愛いお子さん(小学生まで、兄弟撮影も可)、大好きなペットの写真を掲載してみませんか？(町内在住者限定) QRよりご応募ください。

【問】総務課 ☎:889-4415



こども用



ペット用



定期的にビーチクリーン活動しています。未来に綺麗な海を残していきたい！ #沖縄の環境保全を考えよう

かわさき しえら
川崎 咲愛ちゃん H28.10 生まれ
せらと
慍音くん H30.10 生まれ
せいり
聖琉くん R3.12 生まれ



これからも元気いっぱい育ててね♡

あかみね かなた
赤嶺 奏太くん R1.10 生まれ
いちた
吉太くん R5.5 生まれ



チャイ(1歳)
ウーマクローな我が家のチャイくん。
いつまでも元気であってね♡



雫と翠(3歳)

グレーが雫、白黒が翠です。いつもくっついている仲よし姉妹です。

かぼちゃひめ 絵本『南瓜姫』贈呈



1月15日、本町在住の具志堅萌子さんが町へ自作の絵本『南瓜姫(かぼちゃひめ)』を寄贈されました。今回の絵本は、南風原町の子ども達が地元愛を育む一助になればとの想いで3年かけて制作されました。絵本は町内の小中学校や保育所に贈られます。また、観光案内所でも数量限定販売されています。(1冊税込1,000円)。



具志堅 萌子さん

獣医師として働いたかわら第32代琉球かすりの女王として4年間活躍されました。南風原町について勉強していく中で、子ども達にも自分が生まれ育った町に興味を持って欲しいと考え、そのきっかけとして絵本や歌の制作に挑戦されてきました。

節分の日

2月3日の節分に合わせて、南風原町の4幼稚園に赤鬼と青鬼がやってきました。

これは、南風原町商工会建設部会の皆さんによる試みで、地域の子どもたちとの交流を通して町の活性化への貢献を目的としています。鬼から逃げたり、泣き出す園児もいましたが、今回各幼稚園を訪れたのは優しく親切な鬼で、園児に「強く、元気になれる豆」をプレゼントしてくれました。



南風原幼稚園にて